

子ども会活動の手引き

子ども会活動を支える
子ども会育成会員の皆様に向けて

～参考資料__実践集5 集団指導者講習会講師・特技指導講師を呼んだ時の実践例～

集団指導者講習会講師・特技指導講師って？

「去年の育成者の方から、『特技指導の〇〇先生をお願いするといいいよ』って言われたけど、どんな方ですか」というお問い合わせがあります。

特技技能講師とは、子ども会活動やインリーダー研修、集団指導者講習会を進めていく上で活動や指導のノウハウなどの特技技能を持っている先生方のことです。

この特技技能を持つ先生からと活動をするよさは、大きく3つあります。

1. 育成者、シニアリーダー、社会・青少年教育課職員にはないスキルを持っている。
2. 子ども会活動における指導に長年携わっている方が多く、指導力が高い。
3. 分かりやすく教えてもらえるので、教わったことを他の場所で生かしやすい。

そのため、活動後には「依頼して本当に良かった。来年に引き継ぎます。」と言われる育成者がたくさんいます。そうしたよさを、多くの方に知って欲しいと願い、実践例を作成しました。

ご覧いただくことで参考にさせていただければと思います。また、いろいろなサポートがあるけれど、誰を講師とするか悩まれた時などは、子ども会事務局（214-2240）まで、お問い合わせください。

実践例1：特技指導講師の先生の指導

(1)まずは市子連事務局(214-2240)へ電話

「6月〇日の●時から、▲▲でKYT講習を行いたいが、特技指導の先生をお願いしたい。」

※連絡があると、市子連事務局から特技指導講師の方にご連絡をして、アポを取ります。

市子連事務局から結果について連絡があります。OKの時は、特技技能講師の方の連絡先をお伝えします。

(2)特技技能講師へ依頼の電話をする。

※連絡先は市子連事務局が伝えます。育成者の〇〇さんから連絡がある事も伝えます。

<打ち合わせる内容>

◎日にち、時間、人数、学年、場所、駐車場の有無、必要なもの、気をつける点、費用など

- ・活動によって育成者様に用意していただくものがあります。
- ・特技技能講師は、講師料が発生します。費用についても打ち合わせてください。

※打合せの内容を基に、特技技能講師の先生は当日の内容を決め、活動準備をします。

(講師によっては、その後の打合せをすることがあります。)

<当日の進行>

- ・打合せした時刻に到着されるので、最終打合せをします。
- ・時間になると、特技指導講師の先生の講座(活動)が始まります。